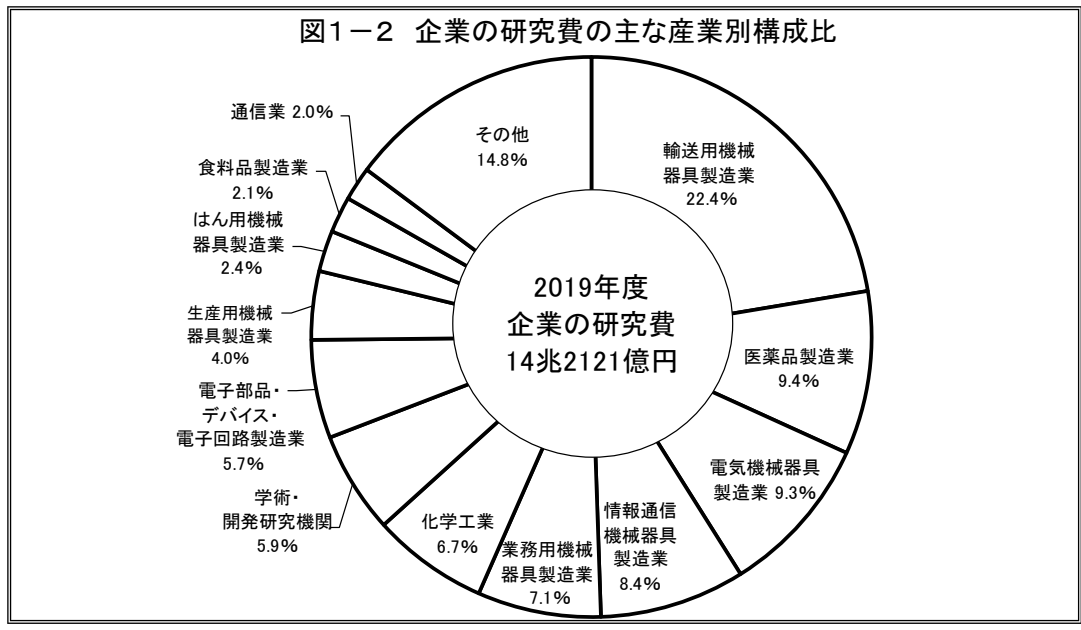
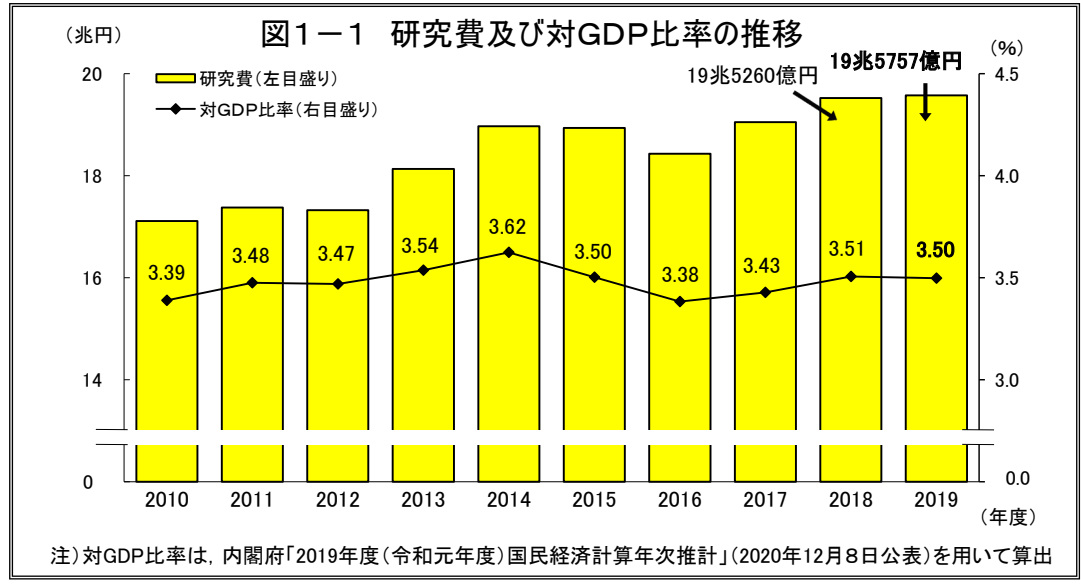


## 2020年(令和2年)科学技術研究調査結果

総務省統計局では、我が国における科学技術に関する研究活動の状態を調査し、科学技術振興に必要な基礎資料を得ることを目的として、科学技術研究調査を毎年実施しています。この度、本年5月に実施した調査の結果を取りまとめましたので、公表します。

### 科学技術研究費の動向

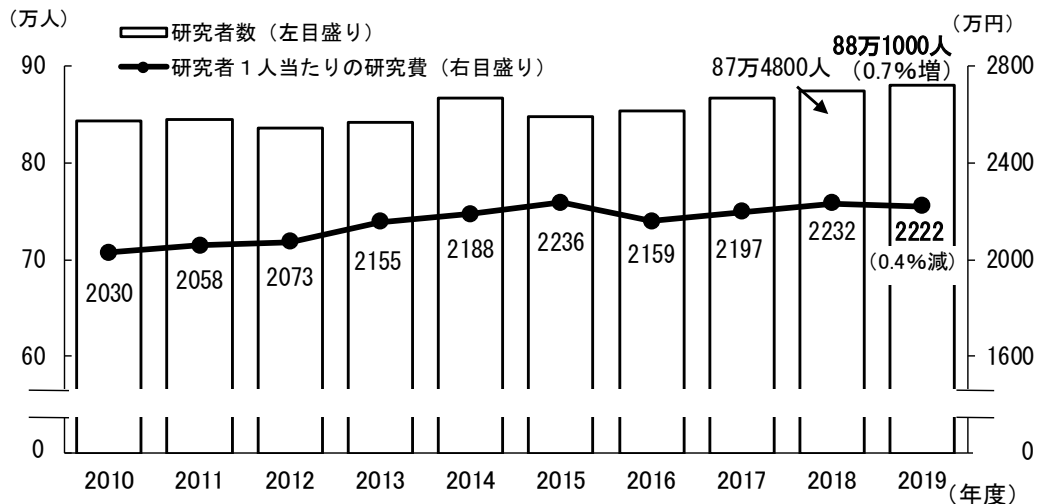
- 2019年度の科学技術研究費の総額は、19兆5757億円(対前年度比0.3%増)で、3年連続で増加し、過去最高
- 国内総生産(GDP)に対する研究費の比率は、3.50%と前年度に比べ0.01ポイント低下
- 2019年度の研究費を研究主体別にみると、企業が14兆2121億円(研究費全体に占める割合72.6%)、大学等が3兆7202億円(同19.0%)、非営利団体・公的機関が1兆6435億円(同8.4%)
- 企業の研究費を産業別にみると、「輸送用機械器具製造業」が3兆1791億円(企業の研究費全体に占める割合22.4%)と最も多く、次いで「医薬品製造業」が1兆3392億円(同9.4%)



## 研究者数の動向

- 2020年3月31日現在の研究者数は、88万1000人(対前年度比0.7%増)で、4年連続で増加し、過去最多
- 研究者1人当たりの研究費は、2222万円(対前年度比0.4%減)で、3年ぶりに減少
- 女性研究者数(実数)は、15万8900人(対前年度比2.6%増)で過去最多、研究者全体に占める割合は16.9%(前年度に比べ0.3ポイント上昇)と過去最高

図2-1 研究者数及び研究者1人当たりの研究費の推移

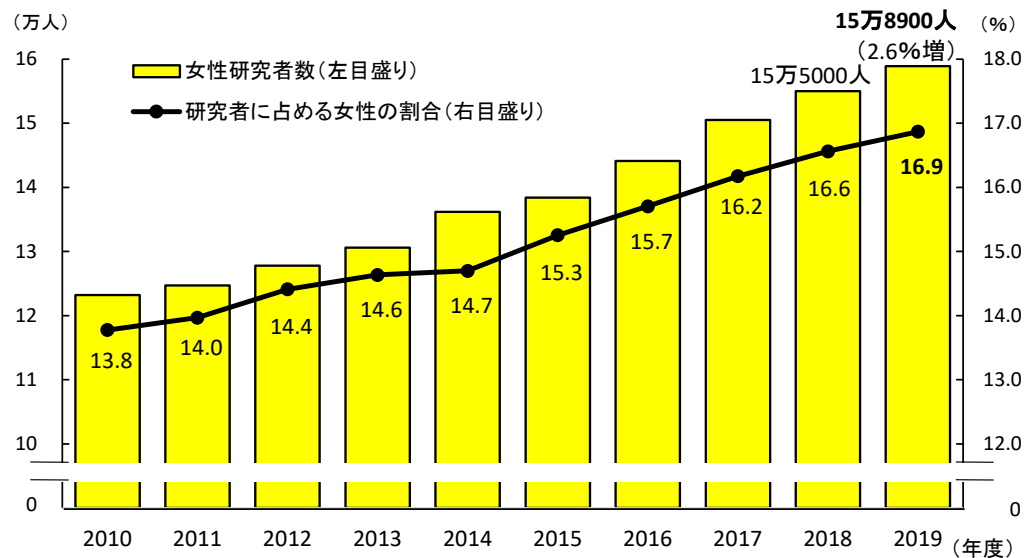


注1)「企業」及び「非営利団体・公的機関」の研究者については、実際に研究関係業務に従事した割合であん分して算出した人数とし、「大学等」の研究者は、実数を計上

注2)研究者数は各年度末現在の値

注3)研究者1人当たりの研究費は、各年度末現在の研究者数(注1のとおり計上した人数)で、当該年度の研究費を除した値

図2-2 女性研究者数(実数)及び女性の割合の推移



注1)研究関係業務に従事した割合であん分しない実数で計算

注2)女性研究者数(実数)は各年度末現在の値

<問合せ先>



総務省統計局

統計調査部経済統計課科学技術研究調査係

担当：松本課長補佐、金井係長

電話：03(5273)1169(直通)

FAX：03(5273)1498

e-mail：e-kagaku@soumu.go.jp